

ナンマンダブツの中の人生になる (響流選書)



発売日: 2017年5月3日

出版: 響流書房

著者: 近田 昭夫

ページ: 64

PDF

「ありがたいとかお慈悲を喜んでとか言うけれど、そんなの出来過ぎですよ。出来過ぎの信心なんてやめたほうがいい。本当に破れかぶれくらいがいい。破れ傘になったほうがいい。」

破れ傘なら雨水が私に染みてくださいますでしょ。立派な傘なら雨が降っても弾き飛ばしちゃいますからね。だから悲愛のまなざしは破れ傘のほうが受け止めやすいですね。破れ傘の私がそう言ってんだから間違いない。」

なぜ「生まれた意義と生きるよろこび」が見つからないのか。東京の真宗大谷派の寺院に生まれ、半世紀以上法話してきた著者の、平易で明快な語りの中に明らかにされる、念仏の救いの要。『蓮如さんの本音』（2012）『自身を深信す』（2013）の二つの法話を収録。

著者略歴

近田 昭夫（ちかだ あきお）

1931年（昭和6年）東京浅草生まれ。法政大学経済学部経済学科卒業。1955年より真宗大谷派頭真寺住職。（現在は前住職）。真宗大谷派総会所教導、同朋会館教導を歴任。

<https://k2s.cc/file/f6ab49c4a26cf/1ztf0zGJJ.pdf.rar>